

## 独自の構造でキレイな空気をつくる



清潔

清潔加湿

## ダイキンは トリプル対策 で清潔加湿

## 1 Streamer

加湿フィルターを  
Streamerで除菌 <sup>※4</sup>約25m<sup>3</sup>(約6畳)の密閉した試験空間での  
5時間後の効果です。試験空間での効果であり、  
実使用空間での試験結果ではありません。加湿する水の細菌を  
Streamerで抑制 <sup>※5</sup>Streamerを加湿フィルターだけでなく  
水トレーにも照射し、水に含まれる細菌を抑制。水トレーは定期的なお手入れが必要です。(約1ヵ月に1回)  
また実使用空間での試験結果ではありません。タンクの水は必ず水道水を使い、毎日新しい水に入れ替えてください。  
井戸水や浄水器などの水を使用すると、細菌が繁殖しやすくなります。

## 2 銀イオン剤

交換不要



水トレーに銀イオン剤を搭載

3 抗菌加湿フィルター <sup>※6</sup>小林製薬の持続性抗菌剤  
「KOBA-GUARD」を採用  
した加湿フィルターを搭載加湿フィルター上の菌を抑制。すべての菌に効果があるわけではありません。  
中性洗剤・重曹でのお手入れで抗菌効果が低下する場合があります。

Streamerユニット

約10年交換不要

交換不要のものでも、使用環境や使用状況により交換が必要になる場合があります。

## 空気清浄機本体でPM2.5への対応

0.1μm~2.5μmの粒子を99%除去 <sup>※7</sup>換気等による屋外からの新たな粒子の侵入は  
考慮しておりません。PM2.5とは2.5μm以下の微小粒子状物質の総称です。この空気清浄機では0.1μm未満の微小粒子状物質について、除去の確認ができます。また、空気中の有害物質すべてを除去できるものではありません。32m<sup>3</sup>(約8畳)の密閉空間での効果であり、実使用空間での結果ではありません。試験機:ACK55Xと同等機種(ACK55S)で実施。※7 試験方法:日本電機工業会規格JEM1467 判定基準:0.1~2.5μmの微小粒子状物質を32m<sup>3</sup>(約8畳)の密閉空間で99%除去する時間が90分以内であること。  
(32m<sup>3</sup>(約8畳)の試験空間に換算した値です)

※1 定格加湿能力に対し加湿能力が50%に落ちるまでの期間。1日の使用時間8時間、1シーズンを6ヶ月とし取扱説明書に従い、定期的にお手入れをした場合の交換めやすです。水質、使用環境によって、加湿フィルターの交換時期は早くなることがあります。※2 日本電機工業会規格JEM1467に基づく試験方法により算出。電機工業会基準はタバコを1日5本以上に設定。タバコの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。使用状況により、寿命が短くなることがあります。※3 試験条件:風量自動で1日24時間運転、タバコ1日5本喫煙。※4 (加湿フィルターの除菌)加湿フィルターで捕獲したのに効果を発揮します。試験機関:(一財)日本食品分析センター 試験番号:第15044989001-0101号。試験方法:空気清浄機に搭載した加湿フィルター上流側に菌液を接種した試験片を貼付し、25m<sup>3</sup>(約6畳)の密閉した試験空間で運転。5時間後の生菌数を測定。対象部分:加湿フィルター 試験結果:約5時間で99%以上抑制。試験機:ACK55Xと同等機種(ACK55S)で実施(ターボ運転)。※5 (水トレーの菌抑制)試験機関:(一財)日本食品分析センター 試験番号:第15044985004-0101号。試験方法:日本電機工業会 自主基準(HD-133)の性能評価試験にて実施。試験対象:加湿用水内のカビ・細菌。試験結果:

【空気清浄機の集塵能力・脱臭能力について】・たばこの有害物質(一酸化炭素など)は、除去できません。・常時発生し続けるニオイ成分(建材臭・ペット臭等)はすべて